

総合的な学習の時間（第5学年）



テーマ【 近木川調査 ～身の回りの環境について考えよう～ 】

貝塚市立西小学校

《学習のねらい》

- ・近木川調査を通じて、身近な自然や環境を大切にすることを育てる。
- ・様々なゲストティーチャーとの出会いや体験学習を通じて、環境問題についての視野を広げる。
- ・課題について自分で調べたり、調べたことを多くの人に知らせようとする態度を養う。

《学習の流れ》

	学習活動の主な内容	指導のポイント
1	近木川についての聞き取り学習 ①近木川の歴史（貝塚市立自然遊学館館長） □「日本一汚い川」、生き物の姿が消えた状況 ②近木川での調査活動 □「生き物について」「植物について」「ゴミについて」をテーマに調査	■体験学習の機会を多く持つ。 ■環境問題に取り組む人との出会いの場を作る。 
2	企業プログラムを活用した環境教育 ①パナソニックの出前授業「エコ・モノ語」 □身近な家電製品の環境に配慮した工夫から、環境問題について考える。 ②関西電力の出前授業 □限りあるエネルギー資源についてや、企業が取り組む環境保全について、学習する。	■企業の出前授業を活用する。 ☞身近な環境（近木川等）の保全から、日本など、より広い視野から環境保全を考える。
3	調べ学習 ○自分がさらに知りたいことを本・インターネットなどで調べる。	■自分の知りたいことについて、主体的に調べる態度を大切にする。
4	保護者への発表・啓発 ○日常の生活や自分たちの行動を見直し、自分たちができることを考える。	

《成果》【児童の感想（抜粋）】

- 近木川のことや、そこに住むアユ、うなぎ、鳥（アオサギなど）について知ることができてよかったです。
- エネルギーを大切にムダ無く使っていないと、この先無くなるかもしれないと分かった。
- 「自分でできるエコ、省エネ」を調べて、自分でもできることがたくさんあるということがわかりました。